

ヤマハ直交型ロボットXY-X SERIES

最長ストローク3050mm、最大可搬質量50kgまでのラインナップを揃える直交型ロボット。
高荷重対応のガントリータイプ、ワークのロード/アンロードに適したムービングアームタイプなど、多彩な組合せで様々なアプリケーションに対応します。

XY-Xシリーズの特長

● 充実のラインナップ

コンパクトで低価格なPXYxタイプ、最大可搬質量50kgで長距離工程間搬送を可能にしたHXYLx、X軸に中空サーボモータを採用したNXYをラインアップ。充実したアームや性能のバリエーションで、お客様の多彩なご要望にお応えします。

● 構造

XY-Xシリーズでは用途に合わせて、高精度なボールネジ駆動、ロングストロークにはタイミングベルト駆動、ロングストロークとスピードを兼ね備えたナット回転型中空サーボモータ構造を採用しています。個々の性能を活かしたアプリケーションが構築可能です。

● 高速

サイクルタイムの短縮を目指して最高速度をアップしました。ボールネジ駆動タイプでは最高速度を1200mm/secと20%高速化。タイミングベルト駆動タイプでは1875mm/secの業界トップレベルの最高速度を達成し、NXYタイプはロングストロークでも最高速度を保持したまま動作が可能です。

● 高剛性

高剛性フレームの採用により、高い可搬質量と高い許容オーバーハング量を実現しました。

フレーム形状



SXYx

● 高耐久性

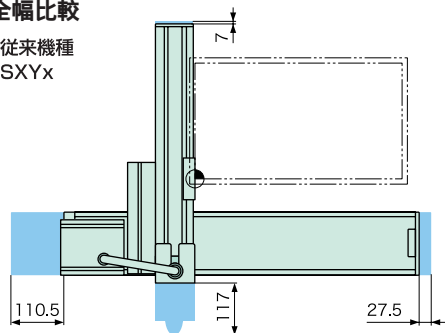
位置検出器に高信頼性のレゾルバを採用しました。高性能ガイドや高剛性フレームとともに、高い対環境性と耐久性を実現しています。

● 軽量・コンパクト

ボールネジ駆動のモータをカップリングレスのビルトイン構造に、NXYではスライダ内にモータを内蔵した構造にすることで、デッドスペースが小さくなり省スペース化に貢献します。

全長全幅比較

■ : 従来機種
■ : SXYx



● 容易なメンテナンス

ビルトイン構造でありながらモータやボールネジ等が単体で交換でき、メンテナンスもスムーズに行なえます。

● 優れた操作性

従来のヤマハコントローラの使い易さと操作性を継承し、プログラム資産の活用、プログラミングボックス、パソコンの共用が可能です。

● 低価格

基本性能を向上させながら部品点数の削減にも成功し、さらなるコストダウンを実現しました。「アプソリュートは高い」というイメージを一掃します。

XY-Xシリーズラインナップ

型式	PXYx	FXYx	FXYBx	SXYx	SXYBx
最大可搬質量 (kg)	4.5	12	7	20	14
Xストローク (mm)	150 ~ 650	150 ~ 1050	150 ~ 2450	150 ~ 1050	150 ~ 3050
Yストローク (mm)	50 ~ 300	150 ~ 550	150 ~ 550	150 ~ 650	150 ~ 550

型式	NXY	NXY-W	MXYx	HXYx	HXYLx
最大可搬質量 (kg)	25	25	30	40	40
Xストローク (mm)	500 ~ 2000	250 ~ 1750	250 ~ 1250	250 ~ 1250	1150 ~ 2050
Yストローク (mm)	150 ~ 650	150 ~ 650	150 ~ 650	250 ~ 650	250 ~ 650

上記仕様はアームタイプのケーブルベアの場合です。

